

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 株式会社 安楽亭 上場取引所 東証第二部  
 コード番号 7562 URL <http://www.anrakutei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 時機  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長 (氏名) 本多 英明 TEL (048)859-0555  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日  
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	9,092	△7.0	269	70.7	178	168.6	138	—
21年3月期第2四半期	9,776	—	158	—	66	—	△17	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	6	46	6	32
21年3月期第2四半期	△0	84	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
22年3月期第2四半期	16,374		5,212		31.8	243	15	
21年3月期	16,923		5,080		30.0	236	95	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 5,203百万円 21年3月期 5,071百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期	—	00	—	00	0	00
22年3月期	—	00				
22年3月期(予想)			—	0~5	0~5	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,500	△1.1	295	225.8	170	—	40	—	1	87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- |             |             |        |             |
|-------------|-------------|--------|-------------|
| 22年3月期第2四半期 | 21,504,347株 | 21年3月期 | 21,504,347株 |
|-------------|-------------|--------|-------------|
- ② 期末自己株式数
- |             |          |        |          |
|-------------|----------|--------|----------|
| 22年3月期第2四半期 | 102,335株 | 21年3月期 | 100,735株 |
|-------------|----------|--------|----------|
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)
- |             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 22年3月期第2四半期 | 21,402,726株 | 21年3月期第2四半期 | 21,327,443株 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、世界的な金融市場の混乱による景気後退局面からの回復の兆しがようやく見え始めたものの、企業収益の低迷や雇用情勢の悪化による個人消費の冷え込みが続く等、依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

当社グループの主力事業である外食業界におきましても、業種・業態を超えた低価格競争の激化や雇用情勢と所得環境の悪化による生活防衛意識の高まりに加え、新型インフルエンザの流行や夏場の天候不順等の要因も重なり、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループにおいては、何よりも食の「安全・安心」にこだわる一方、冷え込んだ消費への対応として、グランドメニュー改定を通じての値下げや販売促進の値引き内容を強化する等、顧客数確保に努めてまいりました。また、安楽亭業態へのお値打ち和牛メニューの導入等、商品開発、運営レベルの改善にも取り組んでまいりました。また、食材ロス管理の強化や募集費、水道光熱費等すべての費用項目に関し徹底的に見直しを行っており、財務体質の改善と利益確保に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高90億92百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益2億69百万円（前年同四半期比70.7%増）、経常利益1億78百万円（前年同四半期比168.6%増）、四半期純利益1億38百万円（前年同四半期は17百万円の損失）となりました。

(1) レストラン事業

売上高は83億66百万円であり、前年同四半期と比較して5億51百万円（6.2%）の減収となり、また、営業利益は1億94百万円であり、前年同四半期と比較して40百万円（26.5%）の増益となりました。

(2) 食材加工販売事業

売上高は6億42百万円であり、前年同四半期と比較して1億2百万円（13.7%）の減収となり、また、営業利益は88百万円であり、前年同四半期と比較して57百万円（186.4%）の増益となりました。

(3) 酒・タバコ販売事業

売上高は1百万円であり、前年同四半期と比較して16百万円（89.7%）の減収となり、また、営業利益は8百万円であり、前年同四半期と比較して2百万円（23.0%）の減益となりました。

(4) 食品・酒類卸販売事業

売上高は67百万円であり、前年同四半期と比較して11百万円（19.9%）の増収となり、また、営業利益は7百万円であり、前年同四半期と比較して4百万円（39.8%）の減益となりました。

(5) 運送事業

売上高は10百万円であり、前年同四半期と比較して24百万円（69.8%）の減収となり、また、営業利益は4百万円であり、前年同四半期と比較して11百万円（前年同四半期は6百万円の損失）の増益となりました。

(6) その他事業

売上高は3百万円であり、前年同四半期と比較して0.5百万円（14.9%）の減収となり、また、営業利益は3百万円であり、前年同四半期と比較して0.5百万円（17.8%）の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 連結財政状態の変動状況

当第2四半期末の資産については、前連結会計年度末に比べ5億48百万円減少しました。これは、現金及び預金が減少したこと及び有形固定資産の減価償却等が要因です。負債については、前連結会計年度末に比べ6億80百万円減少しました。これは、借入金の減少及び設備購入に係る割賦未払金の支払により割賦未払金及び長期割賦未払金が減少したこと等が要因です。純資産については、前連結会計年度末に比べ1億32百万円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億39百万円の収入となり、前年同四半期に比べ43百万円の収入の増加となりました。主な収入の増加要因は、税金等調整前四半期純利益の計上によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、60百万円の収入となり、前年同四半期に比べ80百万円の収入の増加となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が前年同四半期に比べ1億87百万円減少したこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億18百万円の支出となり、前年同四半期に比べ8億77百万円の支出の減少となりました。主な支出の減少要因は、長期借入金の返済による支出の減少等によるものです。

以上の結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物は、9億7百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の業績は概ね当初の予想通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では平成21年5月15日に公表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

#### (4) 継続企業の前提に関する重要な事象等

当社グループは、前連結会計年度において繰延税金資産の取り崩し、貸倒引当金の計上等により、大幅な当期純損失を計上しており、シンジケートローン契約等に付されている財務制限条項に抵触しております。その結果、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

平成21年5月15日公表の平成21年3月期決算短信「1.経営成績」「(5)継続企業の前提に関する重要な事象等」に記載しました対応策のうち①金融機関との継続的な協議、長期返済契約合意の推進、②収益力のさらなる強化につきましては概ね計画通り進捗させてまいりました。③物件売却につきましても鋭意継続的に進めております。

なお、財務制限条項の抵触につきましては、金融機関に対し、「経営改善計画」についての説明を行い、各シンジケートローン契約の参加金融機関から期限の利益を喪失する意思のない旨の確認を得ており、財務制限条項の変更も協議してまいります。主要金融機関からも引き続き支援の意向をいただいております。また、前年同連結累計期間に比べて、営業利益並びに経常利益は大幅に改善しており、事業継続にあたり重要な不確実性は存在しておりません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	915,457	1,213,100
受取手形及び売掛金	237,366	271,913
商品及び製品	106,253	89,937
仕掛品	220	507
原材料及び貯蔵品	417,694	372,963
前払費用	303,607	308,278
繰延税金資産	2,236	2,802
その他	228,318	152,492
貸倒引当金	△4,713	△4,918
流動資産合計	2,206,442	2,407,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,643,929	3,811,077
機械装置及び運搬具(純額)	29,330	30,156
工具、器具及び備品(純額)	132,476	158,852
土地	6,463,620	6,463,620
有形固定資産合計	10,269,357	10,463,707
無形固定資産		
投資その他の資産	106,498	108,537
投資有価証券	58,178	63,260
長期貸付金	987,505	1,015,610
長期前払費用	58,867	77,320
繰延税金資産	13,426	13,738
敷金及び保証金	3,381,921	3,479,222
その他	82,967	85,732
貸倒引当金	△790,413	△791,137
投資その他の資産合計	3,792,453	3,943,747
固定資産合計	14,168,310	14,515,992
資産合計	16,374,752	16,923,069

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	354,601	383,618
短期借入金	7,110,600	6,323,043
未払金	235,280	206,102
未払費用	482,727	506,334
未払法人税等	60,921	95,765
未払消費税等	65,666	57,007
賞与引当金	75,750	81,200
割賦未払金	505,791	609,928
設備関係未払金	35,919	24,334
その他	194,419	301,153
流動負債合計	9,121,679	8,588,489
固定負債		
長期借入金	1,037,759	2,023,768
繰延税金負債	131,938	131,938
退職給付引当金	130,199	127,175
役員退職慰労引当金	241,697	235,213
長期割賦未払金	422,688	651,573
その他	76,028	84,518
固定負債合計	2,040,310	3,254,186
負債合計	11,161,989	11,842,675
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,182,385	3,182,385
資本剰余金	2,537,401	2,537,401
利益剰余金	△421,095	△559,259
自己株式	△63,677	△63,019
株主資本合計	5,235,014	5,097,508
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△31,031	△25,894
評価・換算差額等合計	△31,031	△25,894
新株予約権	8,780	8,780
純資産合計	5,212,763	5,080,393
負債純資産合計	16,374,752	16,923,069

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	9,776,515	9,092,745
売上原価	3,666,384	3,277,347
売上総利益	6,110,130	5,815,398
販売費及び一般管理費	5,952,048	5,545,558
営業利益	158,081	269,839
営業外収益		
受取利息	22,270	22,781
受取配当金	793	640
受取地代家賃	19,572	10,435
保証金清算益	—	6,500
その他	48,084	20,142
営業外収益合計	90,720	60,500
営業外費用		
支払利息	168,727	136,412
その他	13,659	15,553
営業外費用合計	182,386	151,966
経常利益	66,415	178,374
特別利益		
投資有価証券売却益	22,088	—
貸倒引当金戻入額	1,940	929
受取補償金	164,406	31,016
特別利益合計	188,435	31,946
特別損失		
固定資産除却損	17,822	11,380
減損損失	104,623	23,745
訴訟関連損失	—	2,202
特別損失合計	122,445	37,327
税金等調整前四半期純利益	132,405	172,992
法人税、住民税及び事業税	43,537	33,915
法人税等調整額	106,715	913
法人税等合計	150,253	34,828
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,848	138,164

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	132,405	172,992
減価償却費	314,416	275,341
減損損失	104,623	23,745
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,940	△929
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,000	△5,450
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,498	3,024
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,953	6,483
固定資産除却損	17,822	11,380
投資有価証券売却損益(△は益)	△22,088	—
受取利息及び受取配当金	△23,063	△23,422
デリバティブ評価損益(△は益)	△847	—
為替差損益(△は益)	—	4
保証金清算損益(△は益)	—	△6,500
受取補償金	△164,406	△31,016
訴訟関連損失	—	2,202
支払利息	168,727	136,412
売上債権の増減額(△は増加)	1,013	34,546
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,980	△60,760
仕入債務の増減額(△は減少)	△54,496	△29,016
未払金の増減額(△は減少)	△1,433	29,192
未払消費税等の増減額(△は減少)	66,903	8,659
未払費用の増減額(△は減少)	△56,282	△6,235
預り金の増減額(△は減少)	△161,881	△96,258
その他	△68,515	△38,611
小計	224,426	405,784
利息及び配当金の受取額	20,277	22,294
利息の支払額	△149,804	△134,100
補償金の受取額	109,280	21,000
訴訟関連損失の支払額	—	△2,202
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△7,630	△72,840
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,549	239,935

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△21,303	△6,029
定期預金の払戻による収入	64,518	86,020
投資有価証券の取得による支出	△56	△54
投資有価証券の売却による収入	46,536	—
有形固定資産の取得による支出	△271,175	△83,596
有形固定資産の除却による支出	△3,841	—
有形固定資産の売却による収入	251	—
無形固定資産の取得による支出	△20,320	△12,671
敷金及び保証金の差入による支出	△554	△433
敷金及び保証金の回収による収入	166,646	89,717
貸付金の回収による収入	37,739	6,577
預り保証金の返還による支出	△24,581	△2,500
預り保証金の受入による収入	—	510
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	5,791	△16,996
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,350	60,545
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△461,000	△21,000
長期借入れによる収入	1,750,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,183,546	△177,451
割賦債務の返済による支出	△467,786	△319,002
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	△2,361	△657
自己株式の売却による収入	685	—
配当金の支払額	△21,294	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,395,304	△518,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,219,105	△217,650
現金及び現金同等物の期首残高	1,989,488	1,125,068
現金及び現金同等物の四半期末残高	770,383	907,418

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	レストラン 事業 (千円)	食材加工 販売事業 (千円)	酒・タバコ 販売事業 (千円)	食品・酒類 卸販売事業 (千円)	運送事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	8,918,404	745,088	17,885	55,974	35,187	3,974	9,776,515	—	9,776,515
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,643,232	460,391	478,264	183,462	41,421	3,806,772	(3,806,772)	—
計	8,918,404	3,388,321	478,277	534,238	218,650	45,395	13,583,287	(3,806,772)	9,776,515
営業利益又は 営業損失(△)	153,624	30,902	10,804	12,134	△6,844	2,948	203,569	(45,488)	158,081

(注) 1 事業区分は、事業内容の種類により区分しております。

2 各事業区分の主な内容

- ① レストラン事業 …ファミリーレストランの店舗展開・運営
- ② 食材加工販売事業 …食材の仕入・加工販売
- ③ 酒・タバコ販売事業 …酒・タバコの仕入販売
- ④ 食品・酒類卸販売事業…食品・酒類の卸販売
- ⑤ 運送事業 …食材等の配送
- ⑥ その他事業 …不動産賃貸業、ソフトウェア開発業

3 従来、その他事業に含めていた運送事業は、その重要性が高まったことに伴い、当第1四半期連結会計期間より区分掲記しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	レストラン 事業 (千円)	食材加工 販売事業 (千円)	酒・タバコ 販売事業 (千円)	食品・酒類 卸販売事業 (千円)	運送事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	8,366,808	642,999	1,834	67,088	10,632	3,382	9,092,745	—	9,092,745
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,443,126	429,926	434,398	177,841	38,393	3,523,686	(3,523,686)	—
計	8,366,808	3,086,126	431,761	501,487	188,473	41,775	12,616,432	(3,523,686)	9,092,745
営業利益	194,297	88,518	8,317	7,300	4,558	3,472	306,464	(36,624)	269,839

(注) 1 事業区分は、事業内容の種類により区分しております。

2 各事業区分の主な内容

- ① レストラン事業 …ファミリーレストランの店舗展開・運営
- ② 食材加工販売事業 …食材の仕入・加工販売
- ③ 酒・タバコ販売事業 …酒・タバコの仕入販売
- ④ 食品・酒類卸販売事業…食品・酒類の卸販売
- ⑤ 運送事業 …食材等の配送
- ⑥ その他事業 …不動産賃貸業、ソフトウェア開発業

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。